



学校だより

「たぶの木」



令和5年5月
鹿児島市立武岡台小学校



6年生の後ろ姿

校長 榊まゆみ

ゴールデンウィークは雨ばかりでしたが、このところ爽やかな日が続いています。

5月8日に5類になった新型コロナウイルス、マスクなしで楽しそうに活動する子供たちの姿を見ると、こちらまで笑顔になります。



昨年延期した春の一日遠足も中止とした日曜参観も、今年度は予定通り実施します。

特に、28日の日曜参観では、久しぶりに多くの保護者の皆様に授業を参観していただくことを子供たちも楽しみにしています。また、その後予定している「引き渡し訓練」は、いざという時保護者の皆様にお子さんを確実に引き渡すための大事な訓練です。せっかくの

お休みという方もいらっしゃると思いますが、できる限り100%参加でのご協力が願えればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、6年生は学校の顔、最上級生として様々な場面で活躍してくれます。一方で、縁の下の力持ちとしても、黙々と活動してくれる場面があります。それが、朝のボランティア清掃活動です。正門周辺や上校庭の落ち葉や草取りなど、誰もが気持ちよく過ごせる環境づくりの一端を担っています。その活動から、母校に親しみをもつ心や人の役に立つ嬉しさ、気持ちの良い環境で学校生活を送る大切さ等を肌で学んでいます。よく見てみますと、各グループに分かれており、その中でリーダーが時間を見て指示を出したり作業が必要な場所を割り振ったりと、自ら感じ考えて動いている様子は頼もしく感じます。



自分の担った仕事は責任をもってやり遂げる、この素晴らしい姿は、武岡台小学校の良き伝統として、下級生へと受け継がれていくと確信します。

～ 学校評議員会から学校運営協議会へ ～

令和5年度から鹿児島市立の全ての小・中・高等学校で、学校評議員会から学校運営協議会へ移行しました。いわゆる「コミュニティスクール」となります。学校運営案に承認をいただき、ご意見やアドバイスを参考に学校を運営していくこととなります。

委員の皆様は右のとおりです。

大石 明子

片野坂 勝

川元 敏裕

葉山 勝年

東 寛治

山内 扶美

吉留 孝信

六 反省一

※50音順 敬称略

